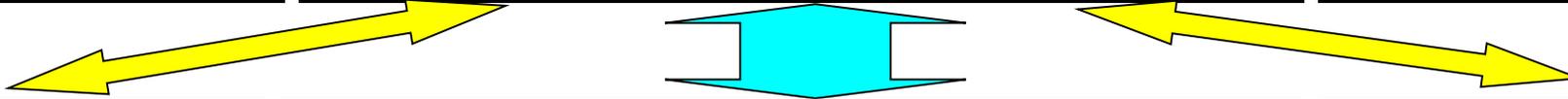


平成30年度 学力向上アクションプラン

尼崎市立明城小 学校

学力調査結果等から見た 学力向上についての課題 ○平成29年度全国学力・学習状況調査の結果、国語・算数Aでは、やや下回るが、国語・算数Bでは、A問題より大きく下回っている。 ○A問題がB問題より良いのは、明城漢字ドリルの活用と放課後学習によって、基礎が身についてきたからだと考える。	課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着, 活用力の育成)			本年度の具体的な目標 ○全国学力・学習状況調査 平均正答率の全国との差を国語A・算数Aとも無くす。
	授業力向上への取組 ○子どもたちが中心となって活動する授業づくりをゴールとし、子どもたちが主体的、対話的な学び、深い学びができる授業実践の推進【(1)講師招聘支援】 ○担任と外国語活動指導補助員との同室複数指導により、興味付けや、円滑なコミュニケーション活動を行い、教科化に向けて指導力の向上【外国語活動指導補助支援】	学習習慣定着に向けた取組 ○尼崎市や明城小学校区にちなんだ文章にした「明城漢字ドリル」を作成・印刷・製本し活用【(5)学力定着支援】 ○週1回明城漢字検定を行い漢字力の定着・意欲の向上の促進【(5)学力定着支援】 ○全学年を対象に火、金の放課後国語、算数の補充学習の実施【(4)放課後学習等学習支援】 ○学習習慣定着のため同室複数指導を実施【(3)授業補助支援】	その他の取組 ○読書週間に、ボランティア団体による読み聞かせの会を開催し、読書活動への意欲・関心を高め、読書活動の充実【(6)地域人材活用支援】	



校種間連携 ○夏季合同研修会の実施 明城小学校と金楽寺小学校成良中学校との合同研修会 ○避難訓練 築地保育所との連携 ○高等学校教員によるサマースクール 夏休みに琴ノ浦高等学校において実施	活用する支援内容		家庭・地域との連携 ○学力向上アクションプランの明示 ○明漢ドリルの活用による家庭学習習慣の定着 ○学力調査結果の公表 ○公民館との連携 ○夏休みに関西熱化学による出前授業
	支援内容 (1)講師招聘支援 (2)先進校視察支援 (3)授業補助支援 (4)放課後等学習支援 (5)学力定着支援 (6)地域人材活用支援 (7)その他	具体的内容 ○主体的に学び続ける児童の育成を目指して年6回講師を招聘し授業研究の実施 ○低学年における学習習慣定着のため同室複数指導を実施 6h×25週 ○火曜日、金曜日の放課後実施 1h×週2×20週 ○「明城漢字ドリル」作成、週1回明城漢字検定を実施 ○地域ボランティア(読み聞かせ)読書週間12人分 ○公民館と協力し、キャリア教育講演会を実施	